

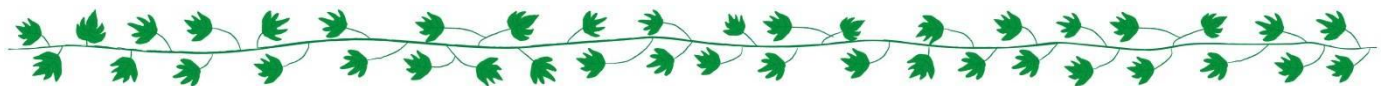
患者さんパンフレット

四国がんセンター
整形外科



私たち医療スタッフは

- I 入院や検査に対する不安を軽減し、最良の状態で
治療が受けられるようにお手伝いいたします
- II 検査後の苦痛を軽減し、合併症を起こさず、
順調に回復され安心して退院を迎えられるよう
お手伝いいたします



CTガイド下（骨、軟部）生検を 受けられる方へ

_____さま

_____病棟

_____主治医

_____受持ち看護師

2018年2月9日 作成
2023年2月3日 改定

ダイアリー

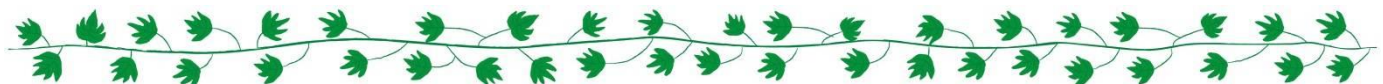
このパンフレットには、当院での標準的な治療や日常生活で注意して
いただきたいポイントなどを記載しています

また、日々の目標として患者さんご自身の目標をかかげ、さらにより
よい状態で退院を迎えられるよう医療スタッフの目標もあげています

入院は3日間の予定です

検査後の回復は、個人差があり、体の状態によっては予定どおりに
すすまないこともあります。その都度対応していきますので、
ご安心ください

私たち医療スタッフは、これからの入院生活が不安なく送られるように
サポートさせていただきます



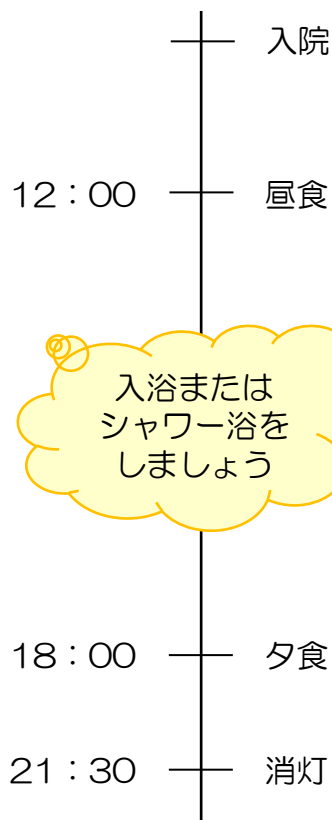


今日の目標

- ・検査について理解できる

<時間>

<予定>



【入院後に以下のことを予定しています】

- ・看護師から病院内、病棟内、入院生活の説明（テレビの病院案内も参考にしてください）
- ・血圧測定、身体測定
- ・連絡先、既往歴、生活習慣などの聞き取り
- ・検査オリエンテーション
- ・血液検査（必要時）

<説明>

- ・検査の説明を外来で受けていない方は、医師より検査の説明があります
- ・説明を聞いた後、納得し同意できれば同意書にサインをして医療スタッフにお渡しください

<お薬>

- ・他の病院で処方されたお薬については、一度お預かりし医師の指示を確認後、内服を続けるか、中止するかをお伝えします

<食事>

- ・特に制限はありません（医師の指示がある場合を除く）
- ・治療食以外の方は選択食となっています
- ・食物アレルギーのある方は医療スタッフにお伝えください

血液をサラサラにする薬を飲んでいただ方は、内服中止した日を医療スタッフに伝えてください

- *検査中に呼吸をすることで穿刺（針を刺したところ）する位置が変わるため、安全に検査ができるよう息止め（大きく吸って息を約10秒止める）の練習を行います
- *検査中は1時間以上うつ伏せの姿勢を保たなければいけません
- 安全に行えるよう必要時、鎮痛剤を使うこともあります
- *爪は短く切り、マニキュア・ペディキュア・ジェルネイル・スカルプネイルは除去しましょう
- まつげのエクステーションをされている方は、お知らせください



医療スタッフの目標

- ・検査に対する不安がないよう支援します
- ・検査の準備をすすめられるよう支援します

・予定どおり検査を受けることができる

＜時間＞

＜予定＞

6 : 00

起床
検温、血圧測定
医師の指示がある方は、
少量の水でお薬を服用します
【薬剤名：

朝6時までは、飲食の制限はありません
6時以降は飲んだり、食べたりできません

検査開始（午前中）までに点滴を行います

検査
30分前

洗面、歯磨き、トイレを済ませください
お渡しする手術着に着替えます
(寝巻きのズボンと下着は着用したままでもかまいません)
安全に検査を行うために以下のものは全て外して準備してください

	☐ 入れ歯		☐ 腕時計
	☐ コンタクトレンズ		☐ イヤリング・ピアス
	☐ 磁気製品・湿布		☐ ネックレス
	☐ かつら・ウィッグ		☐ 指輪
	☐ お化粧		☐ ブレスレット
	☐ つけまつげ		☐ ヘアピン
	☐ マニキュア		☐

* 貴重品はご家族の方が保管してください

検査前

2階、血管撮影室に移動します
検査中は、医師の指示にそって安静にしましょう

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・予定どおりに検査が受けられるよう支援します





今日の目標

- ・痛みやしびれを我慢せず医療スタッフに伝えることができる
- ・退院後の日常生活について理解できる

<時間>

<予定>

検査終了

ベッドで病室に戻ります
検温、血圧測定、症状観察

看護師が、状態に応じて症状観察に伺います
痛みやしびれがあるときは、我慢せず看護師にお知らせください

検査終了後
60分

検温、血圧測定、症状観察

検査終了から2時間はベッド上で安静にしましょう

- ・ベッドで体の向きを変えることはできますが、立ったり座ったりしないで安静にしてください
- ・検査後、寝たままで水分を摂取することができます
食べることはできません
その間は、点滴があります
2時間以降、吐き気がなければ食事ができます
- ・排泄はベッド上で、尿器または便器を使用して行います

検査終了後
2時間

検温、血圧測定、症状観察
医師の診察があります

- ・穿刺部の出血がなければ、医療者がガーゼから絆創膏に変更します
- ・問題がなければ、病棟内は歩行ができます
- ・吐き気がなく水分摂取や食事ができれば点滴を抜きます

14:00

検温、血圧測定、症状観察

退院後の日常生活について
看護師から説明があります
「退院後の日常生活について」ページ参照

18:00

夕食

19:00

検温、血圧測定、症状観察

21:30

消灯

血液をサラサラにする薬を服用されていた方は
再開日をお伝えします

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう

医療スタッフの目標

- ・検査後の合併症の早期発見に努めます
- ・退院後の日常生活に不安や心配がないよう支援します



退院日 月 日



今日の目標

- ・退院後の日常生活について理解できる
- ・退院後の日常生活で不安なことを医療スタッフに伝えることができる

<時間>

<予定>

6:00

起床、検温

日常生活に制限はありません
全身シャワー浴をしても大丈夫です

7:30

朝食
洗面、歯磨き

退院前に医師の診察があります
出血がなければ絆創膏を外すことができます
＊検査したところは、医療スタッフも確認します

「入院診療費料金連絡票」をお部屋までお持ちします
2階窓口でお支払終了後、病棟まで連絡票をお持ちください
次回外来予約票をお渡しします

お預かりしているお薬、退院のお薬がある場合はお渡しします

10:00

退院

今後のことや日常生活など気になる事があれば
遠慮なく看護師にお尋ねください



次回外来受診日は

月 日 () 時の予定です

MEMO

気になることや症状などを書き留めておきましょう



医療スタッフの目標

- ・退院後の日常生活に不安や心配がなく
退院できるよう支援します

退院後の日常生活について

●食事

栄養のバランスに気をつけましょう



●排泄

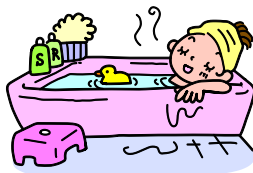
規則的な排便習慣を身につけることが大切です

朝食後トイレに行く習慣をつけましょう

軽い運動や水分をとるようにしましょう

●入浴

特に制限はありません



●活動

疲れないように、元の生活に戻していきましょう

自転車やバイク・自動車の運転もできます



●仕事

仕事は今までどおり続けることができます

これから先、安心して働き続けるためには、体の状態に合わせた休み方や働き方が必要になることもあります

病院では、患者さんの「働きたい！」をサポートしています

私たちと一緒に考えていきましょう



ちりょうさ

厚生労働省『治療と仕事の両立支援』キャラクター

【相談窓口】

がん相談支援センター相談員

・医療ソーシャルワーカー、看護師

<出張相談>

・ハローワーク松山就職支援ナビゲーター

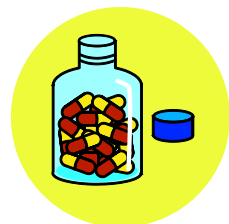
・両立支援促進員（社会保険労務士）

ご相談は、がん相談支援センターへお問い合わせください

●お薬

薬の処方がある方は、医師の指示どおりに服用してください

他の病院の薬を服用する場合は、当院の主治医に相談しましょう



●その他

定期受診は必ず受けるようにしましょう



- ・ 検査したところの痛みが持続しているとき
- ・ 38.0℃以上の熱があるとき

上記のような症状がある場合やその他ご心配なことがある場合は、
がん相談支援センターにご連絡ください

◆四国がんセンターの連絡先◆

【平日】 8：30～17：15
四国がんセンター がん相談支援センター
（直通番号） 089-999-1114

【平日上記時間外および土・日・祝日】
日直/夜間当直師長
（代表番号） 089-999-1111

* 外来受診日や検査予約日の変更については、
予約センターにご連絡ください

【平日】 8：30～17：15
（直通番号） 089-999-1112



CTガイド下（骨・軟部）生検を受けられる方へ